



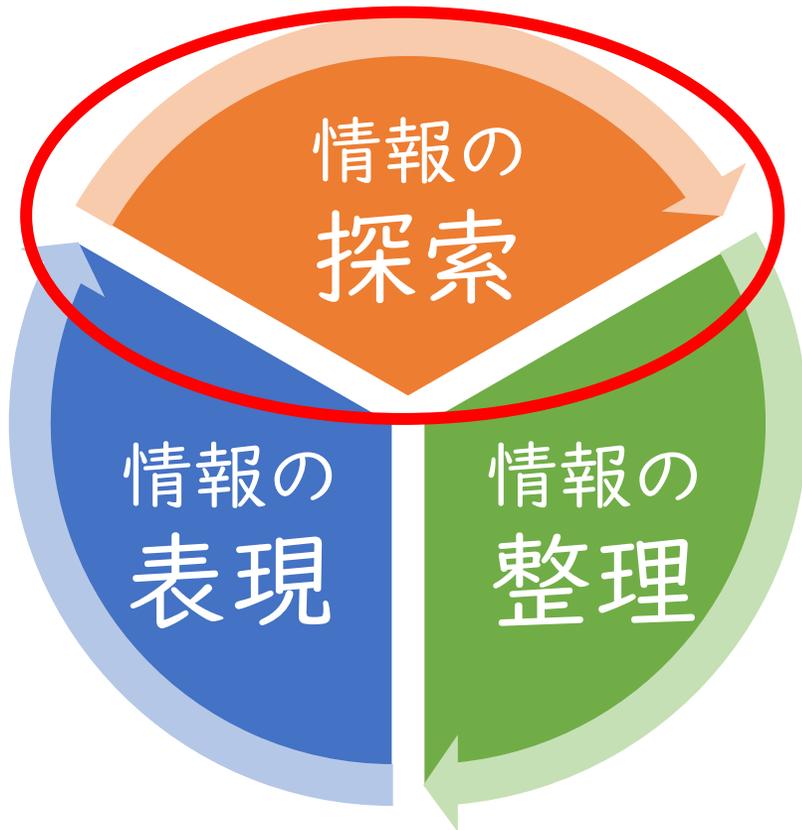
# 文献検索セミナー ～図書館の資料を検索してみよう！～

東京学芸大学附属図書館



# 【再掲】 大学での学びと図書館の支援

学びのサイクル



情報活用能力の育成

支援



図書館の機能

## コンテンツの提供

- 図書、雑誌
- データベース

## 人的支援

- 文献探索支援
- セミナーの実施

## 空間整備

- ラーニングコモンズ

# セミナーの流れ

---

1. 基本の考え方
2. 文献検索をやってみよう【実習】
  - 2-1. 図書を探してみよう
  - 2-2. 論文を探してみよう
3. データベースの紹介



# 1. 基本の考え方

---

# はじめに



今からレポートを書くことを  
想定して聞いてみましょう！  
取り入れられそうなところは  
どんどん取り入れてくださ  
い！

# 「感想文」か「レポート」か

種類	内容	特徴
感想文 作文	自分の意見や体験、感情を述べるもの	主観的
レポート 論文	何かの問題について、資料を収集し、事実に基づいて論理的に分析・証明するもの	客観的

※『東北大学生のための情報探索の基礎知識：基本編 2009』（東北大学附属図書館）を参考に作成

# レポート・論文の作成手順

## ①テーマ設定

- ・ 事前調査（基本知識・用語の確認）
- ・ テーマの具体化

## ②資料収集

- ・ 文献検索・調査（ツールの選択・キーワードの決定・検索・確認・入手）
- ・ 実験・実地調査など

## ③執筆

- ・ 各分野・各授業の書き方に則って執筆
- ・ 参考文献のまとめ

※『東北大学生のための情報探索の基礎知識：基本編 2009』（東北大学附属図書館）を参考に作成

# 「文献検索」とは？

## 文献検索

= 専用のデータベースを使って、タイトルや著者名、出版社、テーマなどのキーワードから、論文や図書を探す

他にも…

## ブラウジング、連鎖式、モニタリング

= 検索によらない文献の収集方法

本棚を見る、引用文献や被引用文献をたどる、特定の情報源を定期的にチェックする

## 事実検索

= 情報そのもの（事実やデータ）を検索する  
辞書や事典、新聞や統計資料などを探す

# 文献検索を行う上で大切なこと

- ・信頼できる情報源かどうかを見極める
- ・必要な文献を見つけるスキルを身に付ける

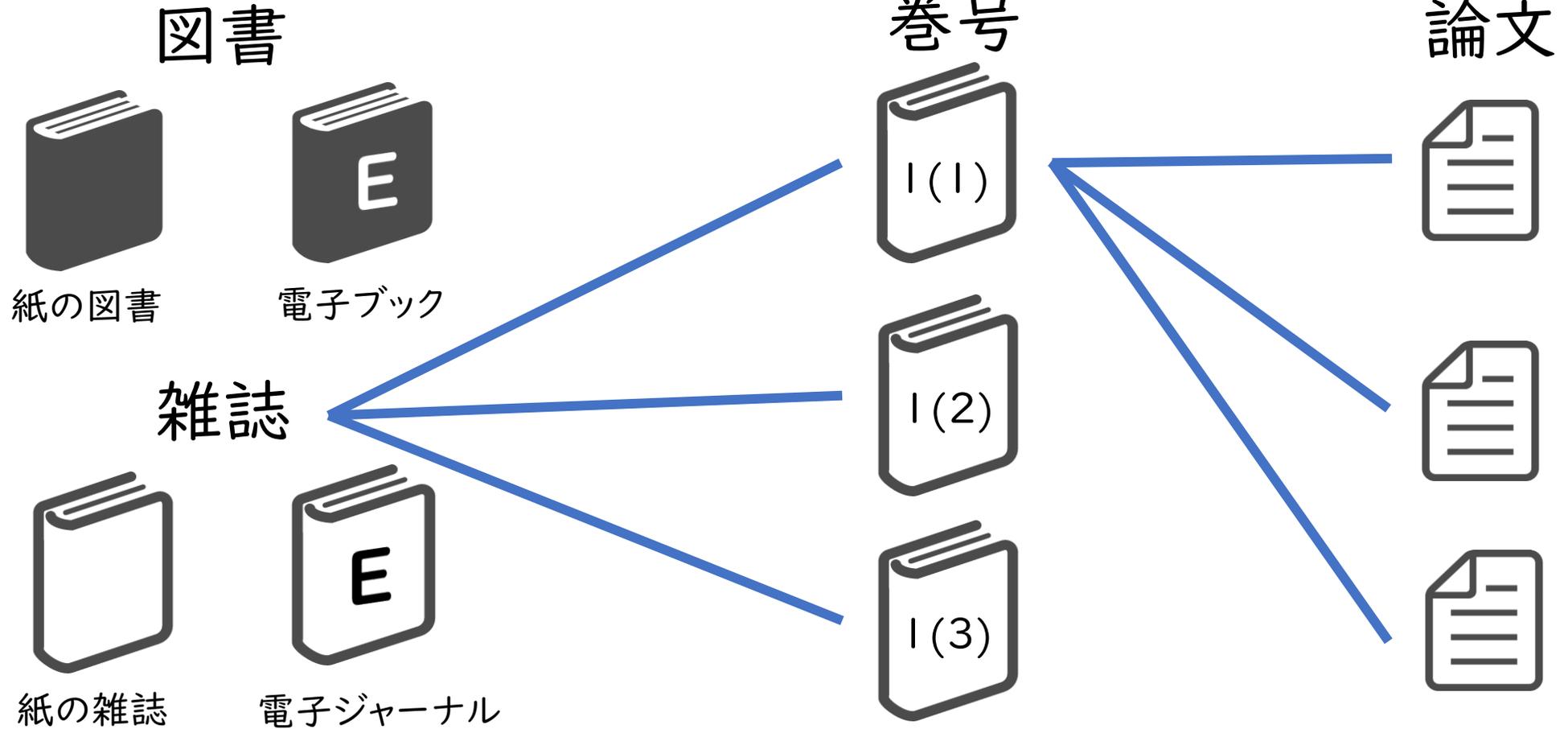
文献の情報を確認、信頼性と自分に必要かどうかを総合的に判断する。

- ・文献を出しているのは誰なのか  
(匿名の個人、企業、研究者、公的機関…)
- ・何に掲載された文献なのか  
(ブログ、ニュースサイト、新聞、図書、学術雑誌…)
- ・どんな文献か  
(網羅的な文献、一点を深掘りしている文献、最新の文献…)
- ・いつの文献か  
(先週、1年前、10年前、明治時代…)  
・・・等々

## 2. 文献検索をやってみよう【実習】

---

# 様々な文献





図書を探す



論文を探す

学芸大図書館の  
所蔵を調べる

全国の大学図書館等の  
所蔵を調べる

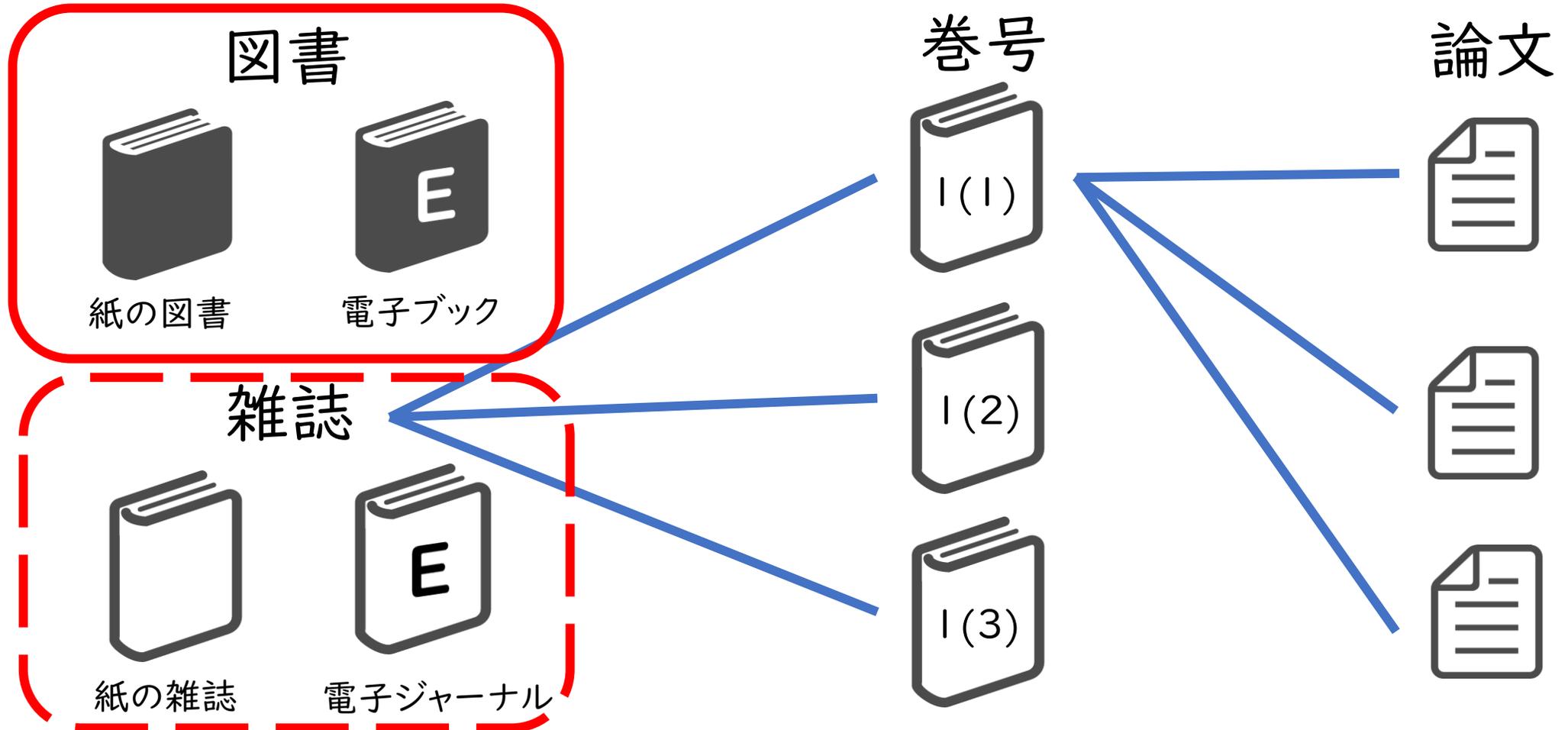
蔵書検索 (OPAC)

CiNii Research

# 2-1. 図書を探してみよう

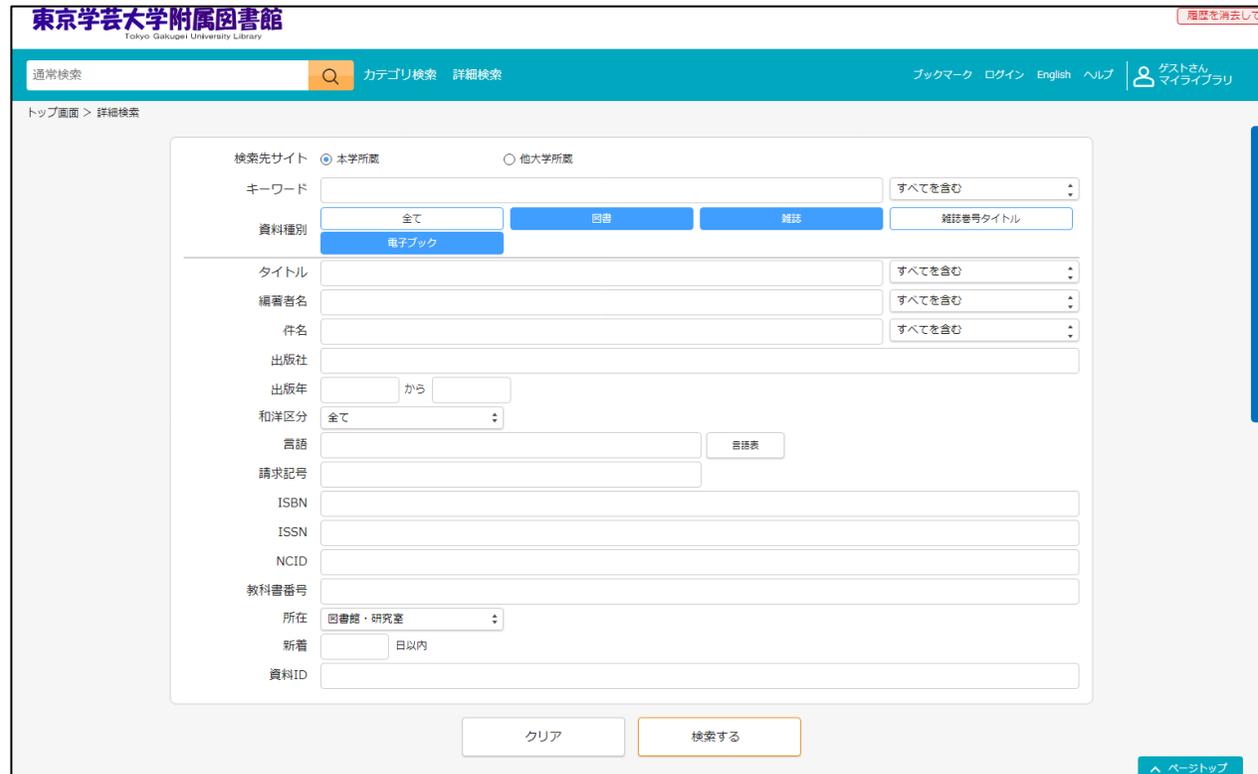
---

# 様々な文献



# 蔵書検索 (OPAC) ～図書を検索～

東京学芸大学附属図書館が所蔵している資料を検索する。  
世界中どこからでもアクセス可能。



The screenshot shows the detailed search page of the Tokyo Gakugei University Library OPAC. The page title is "東京学芸大学附属図書館" (Tokyo Gakugei University Library). The search interface includes a search bar at the top with a magnifying glass icon and a search button. Below the search bar, there are navigation links for "通常検索" (General Search), "カテゴリ検索" (Category Search), and "詳細検索" (Detailed Search). The main search area is divided into two sections: "検索先サイト" (Search Site) with radio buttons for "本学所蔵" (On-campus collection) and "他大学所蔵" (Other university collection), and a series of search filters. The filters include: "キーワード" (Keyword) with a search button and a dropdown for "すべてを含む" (Include all); "資料種別" (Material Type) with buttons for "全て" (All), "図書" (Books), "雑誌" (Magazines), and "雑誌巻号タイトル" (Magazine Volume/Title); "タイトル" (Title) with a search button and a dropdown for "すべてを含む"; "編者名" (Author Name) with a search button and a dropdown for "すべてを含む"; "件名" (Subject) with a search button and a dropdown for "すべてを含む"; "出版社" (Publisher); "出版年" (Publication Year) with a "から" (From) field; "和洋区分" (East/West Distinction) with a dropdown for "全て"; "言語" (Language) with a search button and a "言語表" (Language Table) link; "請求記号" (Call Number); "ISBN"; "ISSN"; "NCID"; "教科書番号" (Textbook Number); "所在" (Location) with a dropdown for "図書館・研究室" (Library/Study Room); "新着" (New Arrivals) with a dropdown for "日以内" (Days within); and "資料ID" (Material ID). At the bottom of the search area, there are "クリア" (Clear) and "検索する" (Search) buttons. A "ページトップ" (Page Top) link is located at the bottom right of the page.

**【検索対象】**  
学芸大図書館が所蔵する  
図書(電子ブック含む)・雑誌

※「OPAC」とは  
Online Public Access Catalogの略。  
日本語では「オンライン蔵書目録」。

学芸大OPAC詳細検索画面 (<https://library.u-gakugei.ac.jp/opac/complexsearch>)

# 蔵書検索 (OPAC) ~ 図書の検索 ~



ヨーロッパ学への招待：地理・歴史・政治からみたヨーロッパ

ヨーロッパガク エノ ショウタイ：チリ・レキシ・セイジカラ ミタ ヨーロッパ

加賀美雅弘, 川手圭一, 久邇良子著

第2版

東京：学文社, 2014.4

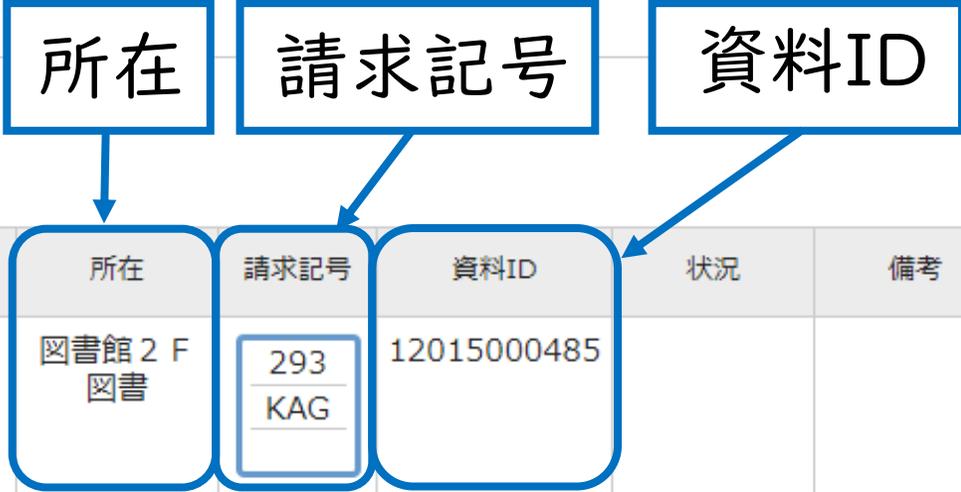
[版元ドットコムで内容紹介を見る](#)

図書

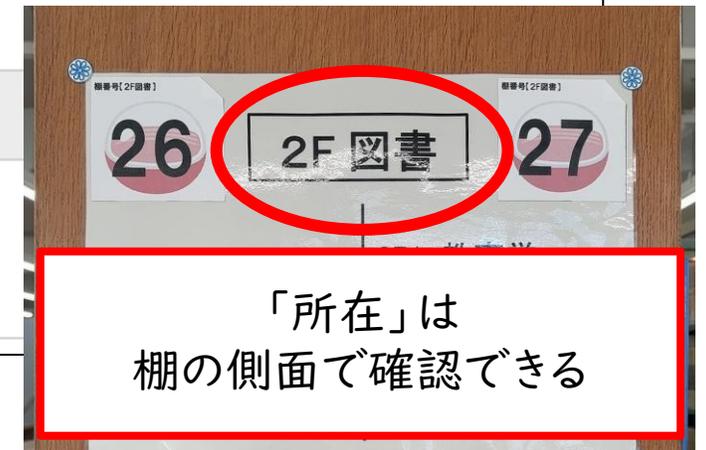
タイトル

巻号情報

配架済



No.	予約人数	刷年	所在	請求記号	資料ID	状況	備考
1	0	2015.1	図書館 2 F 図書	293 KAG	12015000485		



OPAC検索結果詳細画面(図書)

# キーワード選びのポイント

## 1. 1キーワードは1単語とする

例) × 大学の図書館 → ○ 大学 図書館

## 2. 表記(カタカナ、ひらがな、漢字など)が変われば結果が変わる

例) 「こども」、「子ども」、「子供」

## 3. 類義語でも検索して、広く調べよう

例) 「先生」、「教師」、「教員」

キーワード次第で  
結果が変わってくる!



# 【実習】 図書館で図書を探してみよう！

①蔵書検索 (OPAC) で好きなキーワードを入力して検索

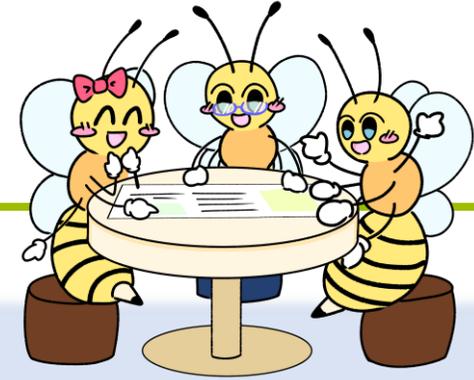
②気になる図書が見つかったら、タイトル(書名)・請求記号・資料ID  
をメモ

※「所在」が「図書館2階図書」の資料を探そう！

※「状況」が「貸出中(年/月/日)」の場合は違う資料を探そう！

③実際に書架に行って図書を探して持ってこよう！

# 【実習】戻ってきたら……



- 「はじめに」、「目次」、「あらすじ」を読んでみよう！
- 周りの人と本を見せ合おう！

こんな本見つけたよ!!

なんでその本を選んだのか教えて!!

# 蔵書検索 (OPAC) ~電子ブックの検索~



電子ブック

電子資料を表示

タイトル

電子資料を表示

所在

所在

電子ブック

請求票

ヨーロッパ学への招待：地理・歴史・政治からみたヨーロッパ, : electronic bk  
ヨーロッパガクエノショウタイ：チリ・レキシ・セイジカラミタヨーロッパ  
加賀美雅弘, 川手圭一, 久邇良子著  
第2版  
東京：学文社, 2014.4  
[版元ドットコムで内容紹介を見る](#)

巻号情報  
: electronic bk

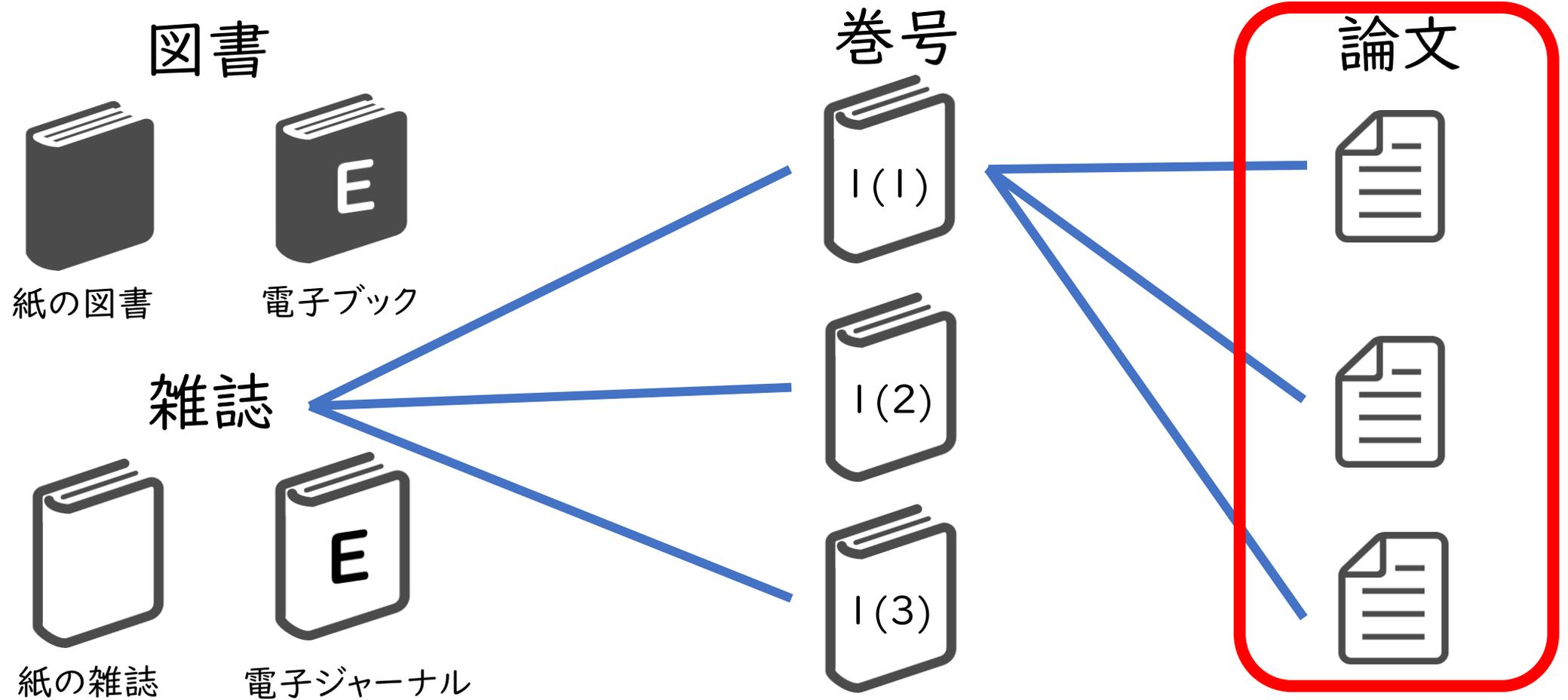
No.	予約人数	刷年	所在	請求記号	資料ID	状況	備考	
1			電子ブック					

OPAC検索結果詳細画面(電子ブック)

## 2-2. 論文を探してみよう

---

# 【再掲】 様々な文献



# 論文を探すためのデータベース

## ■ CiNii Research

検索対象を【論文】にすると、様々な  
学術雑誌に掲載された論文（記事）  
に絞り込んで検索できます。



CiNii Researchトップ画面  
(<https://cir.nii.ac.jp/articles>)

# CiNii Research ～検索結果の見方～

論文著者名

論文名

CiNii Research検索結果一覧画面

 **全国知的障害特別支援学校における自己と他者にかかわる教師の認識と支援の調査研究**

李 受眞, 橋本 創一, 尾高 邦生, 杉岡 千宏, 廣野 政人, 日下 虎太郎, 山口 遼, 淵上 真裕美, 和知 真由 発達障害研究 42 (3), 261-270, 2020-11-30

全国の知的障害特別支援学校高等部の軽度知的障害のある生徒の障害名の認知, 自尊感情, 自己理解の現況, それらに関連する問題と支援への取組み, 重要判断について調査した. その結果, 障害名を認知している軽度知的障害のある生徒が 70.1 %, 自尊感情が低い生徒と自己理解がうまくできていない生徒がさまざまな学習活動に見ら…

DOI   入手方法   学芸大OPACを検索

雑誌名   巻・号   ページ   出版年月日

原文へのリンク

学芸大OPACへのリンク

# CiNii Research ～原文へのリンク～

**全国知的障害特別支援学校における自己と他者にかかわる教師の認識と支援の調査研究**  
李 受眞, 橋本 創一, 尾高 邦生, 杉岡 千宏, 廣野 政人, 日下 虎太郎, 山口 遼, 淵上 真裕美, 和知 真由 発達障害研究 42 (3), 261-270, 2020-11-30  
全国の知的障害特別支援学校高等部の軽度知的障害のある生徒の障害名の認知, 自尊感情, 自己理解の現況, それらに関連する問題と支援への取組み, 重要判断について調査した. その結果, 障害名を認知している軽度知的障害のある生徒が 70.1 %, 自尊感情が低い生徒と自己理解がうまくできていない生徒がさまざまな学習活動に見ら...

[DOI](#) [入手方法](#) [学芸大OPACを検索](#)

原文への  
リンク

↑ CiNii Research検索結果一覧画面

クリック!



J-STAGE 資料・記事を探す J-STAGEについて ニュース&PR サポート サインイン カート JA

発達障害研究 Online ISSN : 2758-9048  
Print ISSN : 0387-9682

資料トップ 巻号一覧 特集号 この資料について

J-STAGEトップ / 発達障害研究 / 42 巻 (2020-2021) 3 号 / 書誌

全国知的障害特別支援学校における自己と他者にかかわる教師の認識と支援の調査研究 PDFをダウンロード (920K)

高等部生徒の重要な他者と障害名の認知, 自己理解・自尊感情に着目して  
李 受眞, 橋本 創一, 尾高 邦生, 杉岡 千宏, 廣野 政人, 日下 虎太郎, 山口 遼, 淵上 真裕美, 和知 真由

著者情報  
キーワード: 知的障害, 特別支援教育, 自己理解

ジャーナル フリー

2020 年 42 巻 3 号 p. 261-270  
DOI <https://doi.org/10.60260/jasdd.42.3.261>

詳細

発行機関連絡先

原文をPDFで  
ダウンロード可能

※「DOI」のほかに「機関リポジトリ」などの表記あり。

↑ J-STAGE 『発達障害研究』のページ

# CiNii Research ~学芸大の所蔵確認~

**全国知的障害特別支援学校における自己と他者にかかわる教師の認識と支援の調査研究**  
 李 受眞, 橋本 創一, 尾高 邦生, 杉岡 千宏, 廣野 政人, 日下 虎太郎, 山口 遼, 洲上 真裕美, 和知 真由 発達障害研究 42 (3), 261-270, 2020-11-30  
 全国の知的障害特別支援学校高等部の軽度知的障害のある生徒の障害名の認知, 自尊感情, 自己理解の現況, それらに関連する問題と支援への取組み, 重要判断について調査した. その結果, 障害名を認知している軽度知的障害のある生徒が 70.1 %, 自尊感情が低い生徒と自己理解がうまくできていない生徒がさまざまな学習活動に見ら...

(1)

CiNii Research検索結果一覧画面

**(1) 掲載雑誌名で検索**  
 ※学内ネットワークにつながっている場合は、「学芸大OPACを検索」をクリック。

**発達障害研究**  
 ハツタツ ショウガイ ケンキュウ  
 日本精神薄弱研究協会編集  
 [東京]: 日本文化科学社, 1979.7-

(2)

**(2) 「所蔵巻号」を確認**  
 論文掲載巻号の所蔵があるか所蔵巻号を見て確認する。

雑誌の所蔵

No.	所蔵巻号	請求記号	所在	所蔵年	受入継続	備考	
1	1(1,3),2(1,3),3-45,46(1-2)+		図書館逐次刊行物 (3 F 日本語雑誌)	1979-2024	継続中	今年1年分は新着雑誌コーナー	<input type="button" value="請求票"/>
2	11(2,4),13(1,3-4),14(1-2,4),15(2-		特別支援科学講座	1989-2002			

学芸大OPAC検索結果詳細画面

# 【参考】 巻号の見方

★パターン1… 「vol.」、「no.」を使った表示

例) vol. 2 no. 3 → 2巻3号

★パターン2… 「( )」を使った表示

例) 2(3) → 2巻3号

<参考>

「vol.」…「volume(巻)」の略。

「no.」…「number(番号)」の略。

☆所蔵巻号の見方☆

例) 1,3-5,6(1) +

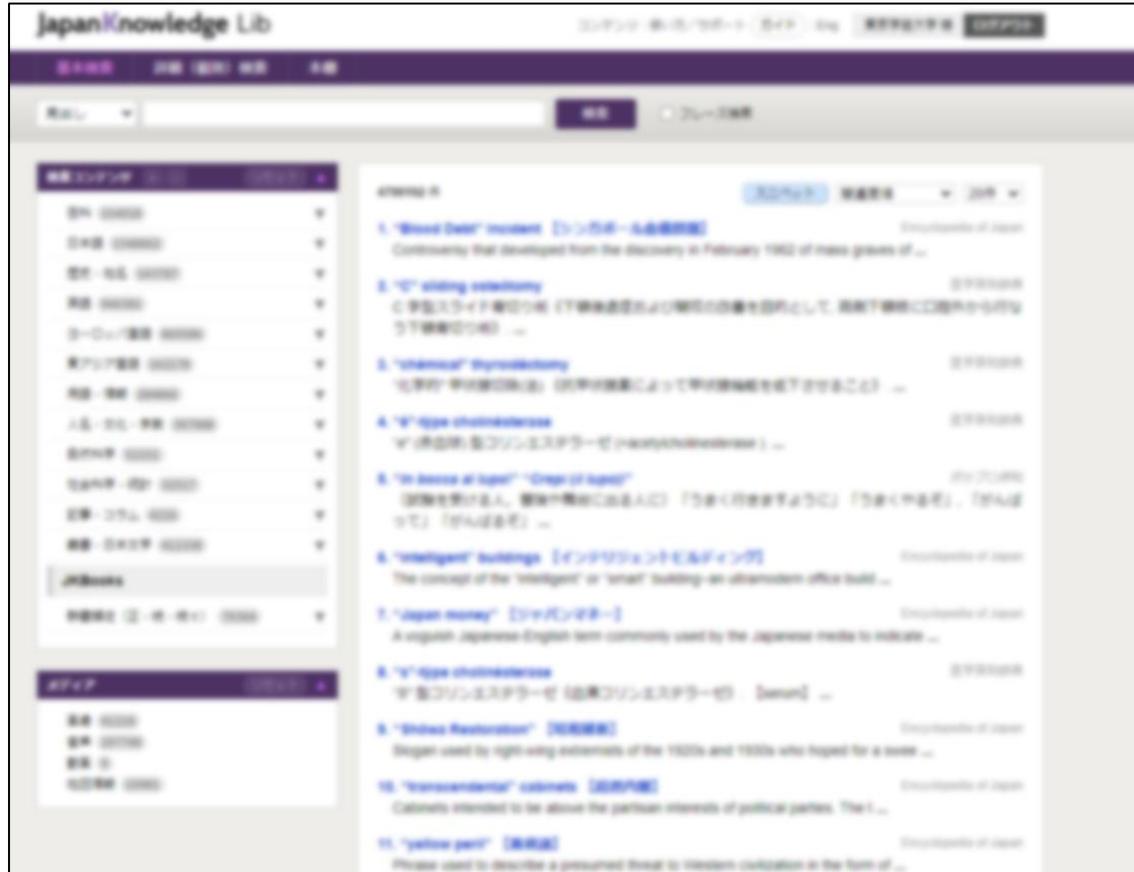
→ 1, 3~5巻と6巻1号は所蔵あり。2巻は所蔵なし。

6巻1号以降受け入れ予定あり。

# 3. データベースの紹介

---

# ジャパンナレッジLib



ジャパンナレッジLib 基本検索画面  
(<https://japanknowledge.com/library/>)

※同時アクセス数:4

## ■ジャパンナレッジ

70以上の辞書、事典、叢書、雑誌を一括で検索できるデータベース。

### 【検索対象】

- ・『日本大百科全書』
- ・『日本国語大辞典』
- ・『国史大辞典』
- ・『角川古語大辞典』

など

# 朝日新聞クロスサーチ



朝日新聞クロスサーチ  
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/search/database/632>)

※同時アクセス数:2

■朝日新聞クロスサーチ  
朝日新聞の記事を検索できるデータベース。

## 【検索対象】

- ・朝日新聞(1945~)
- ・AERA(1988.5 創刊号から)
- ・週刊朝日(2000.4~2023.5)

※当日の朝刊も午前9時ごろまでには  
検索対象となる。

# 図書館Webサイト > データベース一覧

データベース一覧

データベース名、キーワード etc.

全文あり  
-すべて-

収録範囲 資料タイプ 分野 利用場所  
-すべて- -すべて- -すべて- -すべて-

ジャパンナレッジ Lib | ネットアドバンス

収録範囲: 国内 資料タイプ: 電子ブック 辞書・事典 利用場所: 学内 学外(学認) 全文あり

「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「国史大辞典」、「角川古語大辞典」等の百科事典や辞書などの一括検索、「日本古典文学全集」などの電子ブックの閲覧が可能。

※画面右上の「ログイン」ボタンをクリックすると利用可能になります。利用終了後は「ログアウト」ボタンをクリックして下さい。

※同時アクセス数：4。利用後は必ずログアウトしてください。

学芸大 蔵書検索 OPAC | 東京学芸大学附属図書館

収録範囲: 学芸大 資料タイプ: 図書・雑誌 利用場所: 学外(フリー)

東京学芸大学所蔵の図書、雑誌の書誌情報及び所蔵情報の検索が可能。

## ■データベース一覧

無料で使えるデータベースや図書館が契約している有料のデータベースをまとめたページ。

※キーワードや分野、全文あり等で絞って検索することもできます。

図書館Webサイト > 資料検索 > データベース一覧  
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/search/database>)



ご清聴ありがとうございました！  
図書館をぜひご活用ください。

